

# 平成26年11月定例会 一般質問事項

発言順位 1 18番 稲垣あや子議員 (一問一答)

## 1 教育・保育

### (1) 35人以下学級

① 磐田市は平成17年度から市費負担教員を採用し、35人以下学級を推進してきた。

ア これまでの経緯と効果を伺う。

イ 国や県の動向を踏まえて、今後の予定を伺う。

② 市費負担教員(ふるさと先生)のこれまでの県教委採用割合を伺う。

③ 教育現場からは教員増員を望む声がある。

ア 市として国や県に対してどのような働きかけをしているのか。

イ 市として教員増員で努力してきたことは何か、伺う。

### (2) 教育環境の充実

① 施設整備の予算要求と予算計上の実態を伺う。

② 学校配当予算の推移と来年度の傾向を伺う。

### (3) 保育園と幼稚園

① 来年度から保育料の改定がある。保育園と幼稚園での変更点を伺う。

② 保育時間の延長による保育料の算定はどうなるのか、伺う。

③ 給食

ア 幼稚園、保育園の給食の実態を伺う。

イ 調理部門が委託されているところで、市の栄養士の係わりについて伺う。

### (4) 放課後児童クラブ

来年度から対象児童が6年生まで拡大される。利用希望者の受付が11月19日から始まった。

① 入所の基準の変更点を伺う。

② 受け入れ施設の変更点を伺う。

③ 保護者からの問い合わせについて伺う。

## 2 住民負担

### (1) 固定資産税

地価が下がっているところの固定資産税のあり方について伺う。

### (2) 使用料

学校体育施設の使用料は、合併当時無料の地区と一部徴収していた地区があった。2006年度から受益者負担の原則ということで市内全域が有料となった。そして今回、使用料の見直しということで改定案が出ている。

① 変更点を伺う。

② 学校開放の立場から無料とすべきと考える。見解を伺う。

### (3) 国保税

岡山県の玉野市では国保税の資産割額がゼロだった。岡山県では一部町村を除いては、ほとんどの自治体が資産割額はゼロとのことである。

① 資産割額に対する市の考え方を伺う。

## 3 市民文化会館と交流センター

### (1) 市民文化会館の建て替えについて

「2015年度の利用はなんとか確保できたが、2016年度以降は耐震性等問題があり借りることができない。同規模の施設を建設してほしい。」との利用者からの声を聴いている。

① 市民会館の現状と利用者への説明はどうしているのか、伺う。

② 今後の予定を伺う。

### (2) 交流センターの役割

「公民館及びコミュニティセンター、その他同等の機能を有する施設を交流センターとして一元化し、従来から担ってきた社会教育・生涯学習の推進に加え、各種地域活動を支援し、地域の拠点となる施設として再構築する。」とのことである。

① 従来との変更点を伺う。

- ② 公民館事業で増えるもの、減るものは何か、伺う。
- ③ コミュニティセンターで増えるもの、減るものは何か、伺う。
- ④ 同等の機能を有する施設とは具体的にどのようなものか、伺う。